

ネットヨタ静岡株式会社 の取り組み

活動内容

ネットヨタ静岡は、静岡県中部・富士・東部・伊豆を販売エリアとし、トヨタ、レクサス、フォルクスワーゲン、ダイハツの 4 事業を展開しております。この地域にお住まいの皆様と共に、“豊かな自然”や“魅力溢れる街”を、次世代へ繋げていくことを目的に取り組んでおります。この活動を総称し、「ボクマチガーディアンズ」と題しており、ネットヨタ静岡が取り組む“地域貢献活動”を表しております。

●沼津街中ゴミ拾いウォーキング（「沼津を世界一綺麗にする会」と連携）

JR 沼津駅南口を出発し、参加者各々で決めたルートでゴミを拾いながら歩き、沼津港付近の集合場所を目指す。市内の環境美化と環境保全啓蒙を目的としている。

●狩野川河口河川敷の清掃活動（「沼津を世界一綺麗にする会」と連携）

狩野川河口付近に流れついたゴミを拾い、河川敷の環境保全と駿河湾へゴミが流出するのを防ぎ、川・海的环境を守ることを目的としている。

●市内一斉クリーン週間（片浜海岸周辺）

片浜海岸と旧国道一号線の間にある松林内のゴミ拾いを実施。沼津市の活動に賛同し、松林内のゴミの削減や、遊歩道を含めた環境美化・環境保全の寄与を目的としている。

●牛臥島郷海岸清掃

「沼津市民憲章推進協議会」の活動に賛同し、海岸に漂着した流木やゴミを回収し海洋生物や海洋資源の保全活動に参加。海岸の美化により地区で毎年行われる「砂の造形大会」の安全な開催にも寄与。



●「マダイ稚魚放流（内浦湾）」と県漁業振興基金へ寄付

漁協、遊漁船業者、県・市ならびに静岡県漁業振興基金が協力して、毎年 100 万尾規模の種苗（稚魚）放流を続けている。未永く駿河湾のマダイ資源を増やすために、この事業に協力し 2021 年より「県漁業振興基金」に協力金を贈呈。

また大切な海洋資源を守り育てる意識を育むことを目的とし、一般参加者を募集し「真鯛稚魚放流親子体験会」を毎年実施している。

●子どもたちに SMILE を

子どもたちの「ワクチンの購入」にお役立ていただくことを目的に、従業員やお客様に協力をいただき「ペットボトルキャップ」の回収を実施。店頭で回収したペットボトルキャップは、「世界の子どもにワクチンを日本委員会」へ届けた。キャップの回収によりゴミの削減に寄与し、環境保全に努めている。

●芝生ポット苗作りと植栽（しずおか校庭芝生化応援団と連携）

静岡県内の校庭や園庭に緑化（芝生）を広めていくことを目的に実施。

毎年 4 月頃に芝生の苗を育成し始め、7 月頃に静岡県内各地の校庭や園庭に育った芝生の苗の植え付けを行う。

●丹沢の森へ植樹（神奈川県丹沢菩提峠）

弊社のグループ会社「ウエイズグループ」の社会貢献活動の取組みで、緑化の推進と保全を目的とし”丹沢の生命を育む森林作り”に、グループ会社の一員として毎年参加。ヤマザクラやブナ、ミズナラなどの植樹を行い、丹沢の自然環境を守り次世代に豊かな自然を引継ぐ活動を実施している。



リンク先

<https://bokumachi.netz-shizuoka.net/>